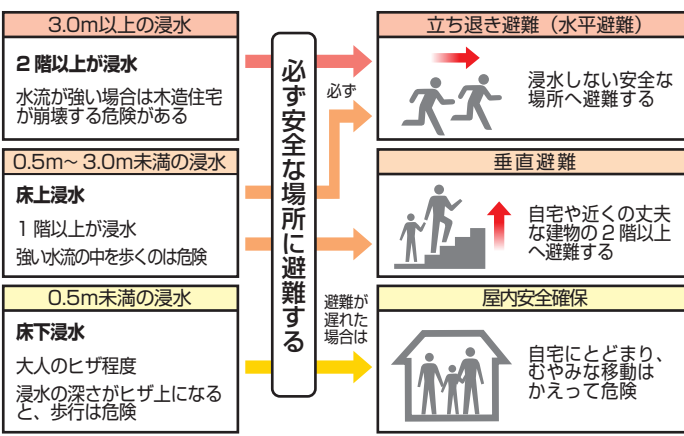


中面ため池ハザードマップ

ため池諸元 堤高 4.0m 堤頂長 47.0m 総貯水量 6,400 m³

浸水の深さを想定した避難の流れ

■避難方法は、想定される浸水の深さによって異なります。
自宅周辺の浸水の深さを確認し、避難方法を考えましょう。



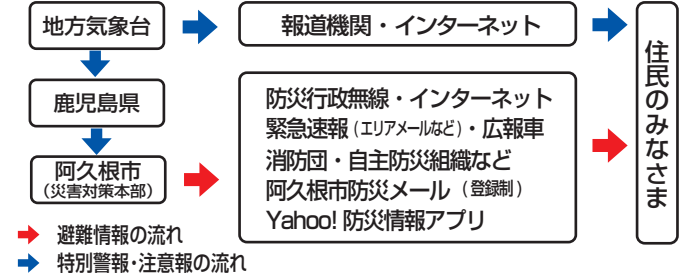
市から呼びかける避難情報

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生を確認	命を守る最善の行動	災害発生情報 ※1
警戒レベル4までに必ず避難！			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示（緊急） ・避難勧告
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 他の住民は避難	避難準備 ・高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 （気象庁）
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 （気象庁）

※1 警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

災害時の情報伝達の流れ

■避難情報等や特別警報・注意報は次のような流れで住民のみなさまに伝達されます。



いざというときの連絡先

阿久根警察署（警察）	110 (0996-73-0110)
阿久根消防署（消防）	119 (0996-72-0119)
阿久根市役所（本庁）	0996-73-1211
NTT災害用伝言ダイヤル	171

わが家の防災メモ もしもの時の連絡先を日ごろから家族で確認しましょう。

わが家の避難場所	名 前	生年月日	血液型	携帯 / 会社・学校の連絡先

- このマップは、中面ため池が地震や豪雨により決壊し、ため池内貯水量が全て下流に流出した場合に想定される浸水状況及び避難場所などを示したものです。
- 実際の浸水状況は、想定と異なることがあります。また、地図の範囲外でも、被災する場合があるため、避難時には最新の情報に基づき行動してください。
- 時間が無い場合は、周辺の高台を目指して避難してください。
- ため池決壊の可能性がある場合は、ため池及び河川に近づかないようにして下さい。

災害に備えて

- 浸水想定区域や避難場所などを日頃から確認しましょう。
- 地震や大雨の際には、市ホームページ、気象庁や県発表の情報に注意し、積極的に防災情報を入手しましょう。
- ため池が決壊するおそれのあるとき、「避難指示（緊急）」などが発令されたときは、直ちに避難しましょう。

凡 例

- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 要配慮者利用施設
- 想定破堤地点
- 30分 浸水到達時間
- 緊急時の避難方向
- 土砂災害特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
- 土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）

浸水の高さ

- 5.0～10.0m 未満
- 3.0～5.0m 未満
- 0.5～3.0m 未満
- ～0.5m 未満

